

『ロータリーの友』は創刊 70 周年を迎えます

■1953 年 1 月 創刊

1952 年 7 月、日本のロータリーが 2 地区に分割されました。

分割後も、お互いのことを知ってほしいという思いから、翌 1 月両地区に共通の雑誌が発行されました。創刊号は全て横書きでした。

■これまでの『友』はアーカイブで

これまでの『友』が全巻オンラインでお読みいただけます。

詳しくは、2022 年 9 月号をご参照ください。

閲覧にはクラブ単位で発行している ID、パスワードが必要です。

ID 2770-00566

Pass 00566-232

・本棚のように、1953 年の創刊第 1 号から、高画質で見ることができます。ぜひ、ご覧ください。

・左の「カテゴリー」から年代ごとに検索することができます。

また、「大宮西」などで検索すると、関連する記事が表示されます。ご自分のクラブの歴史を感じることができるのではないのでしょうか。



■友では創刊 70 周年を記念して、「バックナンバーでたどる『友』70 年」「友委員長 10 年を語る」などを企画しています。

その一つが「創刊 70 周年俳句コンテスト」。

・テーマ ロータリー

・発表 『友』23 年 6 月号

■『友』は国際ロータリー（RI）の機関雑誌

ロータリアンには国際ロータリー（RI）が認可したロータリーの雑誌の購読義務があります。日本のロータリアンは、アメリカ本部で発行している『ROTARY』もしくは『ロータリーの友』を購読することになっています。

国際ロータリー（RI）に認可を受けるために（一部）

① RI が指定した記事を掲載すること

② 年に 6 回以上発行すること

③ 雑誌の内容の 50% はロータリーに関係した記事であること

④ 国際ロータリーの方針を正しく伝えること

7 月号の表紙は、RI 会長の写真を使うこと



■22-23 年度『友』表紙 DEI 推進に取り組むロータリーの友の今年度 8 月号以降の表紙は、障害のある人が創作した作品で表紙を飾っています。

■横組みと縦組みがある理由

ロータリーの友の創刊時は、全て横書き（横組み）でした。しかし、俳句を掲載するようになり、部分的に縦書き（縦組み）で掲載するようになりました。

その後、横書き、縦書きが混在していましたが、縦書きで掲載する記事も増えてきたため 1972 年 1 月号から横書きと縦書きを分けた形式になりました。この時から、表紙は 2 つになりました。

■投稿をお待ちしています

ロータリーの友では、皆さまからのご投稿をお待ちしています。お気軽にご投稿ください。友ウェブサイトから投稿フォームもご活用できます。

